

平成31年度

海の民学舎
第5期漁業研修生
募集要項

海の民学舎運営協議会

京 都 府
舞 鶴 市
宮 津 市
京 丹 後 市
伊 根 町

京 都 府 漁 業 協 同 組 合
京 都 府 信 用 漁 業 協 同 組 合 連 合 会
(公財)京 都 府 水 産 振 興 事 業 団

I 目 的

海の民学舎では、京都府の水産業の振興と北部地域の活性化に向けて、新たな個人漁業者や漁業経営体の育成、若手漁業者の経営力向上、加工・海業等の漁村ビジネスおこしのリーダーを育成することとしています。

今回は、新規就業希望者の育成コース（研修期間2年）の漁業研修生を募集します。京都府の水産業へ新規就業を目指す方を、漁業関係団体、行政（府や市町）、そして漁村の人達の協力体制により、研修から就業までを全面的にバックアップします。

II 募集人数

10名（うち、府立海洋高校推薦選考は2名以内）

III 研修期間

2年間（平成31年4月から）

IV 出願資格

概ね40歳未満で、研修後、府内に定住して漁業に従事される方

V 出願手続

1 出願期間及び出願書類の提出先

（1）府立海洋高校推薦選考の出願期間

- ・応募書類を平成30年10月15日（月）から10月31日（水）までに、（3）のあて先へ直接持参又は簡易書留郵便で郵送してください。

（2）一般選考の出願期間

応募書類を

【前期】 平成30年10月15日（月）から11月20日（火）まで

【後期】 平成31年 2月 1日（金）から 2月22日（金）まで

に、（3）のあて先へ直接持参又は簡易書留郵便で郵送してください。

※【後期】は、前期の終了時点で定員に満たない場合に限り実施します。

（3）出願書類の提出先

- ・直接持参の場合 受付時間は、月曜日～金曜日（祝日除く）、午前8時30分から午後5時15分まで
- ・郵送の場合 願書提出期間の最終日の消印まで有効。必ず封筒の表に「海の民学舎申込書類在中」と朱書きしてください。

【持参又は郵送先】

〒626-0052 京都府宮津市字小田宿野1029-3

京都府水産事務所 「海の民学舎」担当

TEL 0772-25-3030 FAX 0772-25-1532

- ・受付後、受付番号等を記載した受付票を郵送します。

2 応募書類

| | |
|---------|--|
| 1 入学願書 | (様式第1号) |
| 2 志望理由書 | (様式第2号) |
| 3 健康診断書 | 応募前3ヶ月以内に受診し、医師が作成したもの |
| 4 写真2枚 | 応募前3ヶ月以内に撮影した正面上半身脱帽のもの サイズは縦4cm×横3cm、写真裏面に氏名を記入し、うち1枚は、願書に貼ってください。 |
| 5 推薦書 | 府立海洋高校推薦選考応募の場合に限る |

3 注意事項

受理した応募書類は、お返ししません。

VI 選考方法及び日程

選考方法

入学舎生の選考は、志望理由書による書面審査と面接審査の結果を総合的に判断して行います。

1 府立海洋高校推薦選考

| | |
|------------------|--|
| 選考実施日 (面接審査日) | 平成30年11月15日(木) |
| 選考場所 | 京都府宮津市字吉原2586-2 京都府宮津総合庁舎第1会議室 |
| 選考結果の発表 | 平成30年11月22日(木) 「海の民学舎」(京都府水産事務所)及び京都府漁業協同組合本所 掲示板に掲示し、同時に該当者本人に通知します。 また、「海の民学舎」ホームページにも掲載します。 なお、合否に関する電話等による照会には一切応じません。 |

2 一般選考

| | | |
|---|-----------------------------------|----------------|
| 選考実施日 (面接審査日) | 前期 | 平成30年12月6日(木) |
| | 後期 | 平成31年3月1日(金) |
| 選考場所 | 京都府宮津市字吉原2586-2 京都府宮津総合庁舎第1会議室 | |
| 選考結果の発表 | 前期 | 平成30年12月17日(月) |
| | 後期 | 平成31年3月11日(月) |
| 「海の民学舎」(京都府水産事務所)及び京都府漁業協同組合本所 掲示板に掲示し、同時に該当者本人に通知します。 また、「海の民学舎」ホームページにも掲載します。 なお、合否に関する電話等による照会には、一切応じません。 | | |

※やむを得ない理由により、選考場所へ来場できない方は、ご相談ください。

※現地見学を希望される方は、ご相談ください。

VII 合格後の手続

入学手続の詳細については、別途、お知らせします。

VIII 費用

年間授業料118,800円（研修後に府内の漁業に5年間継続して従事（経営開始を含む）した場合は返還を受けることができます。なお、この条件以外では返還はいたしません。）

宿舍利用等に係る費用は個人負担
（詳細は、お問合せください）

IX 研修期間中における支援制度

研修期間中における研修生の負担軽減のため、一定の要件を満たす方については、次の支援制度を利用することができます。

- ①次世代人材投資事業（準備型）（月額12.5万円）
- ②長期研修事業（雇成型及び独立型）
（詳細は、お問合せください）

■募集内容に関する問い合わせ先

受付時間は、平日午前8時30分から午後5時15分まで（土曜・日曜・祝日は休み）

京都府水産事務所 「海の民学舎」担当
〒626-0052 京都府宮津市字小田宿野1029-3
TEL 0772-25-3030
FAX 0772-25-1532
ホームページ：海の民学舎
E-mail：info@uminotamigakusya.jp

※御注意

○携帯電話及びパソコンからのお問い合わせについて

- ・個人情報をご記入いただけない場合は、回答できない場合があります。
- ・メールからのお問い合わせの場合、受信拒否設定の解除もしくは海の民学舎ドメイン「info@uminotamigakusya.jp」からのメールが迷惑メールとして認識されないよう設定をお願いいたします。



QRコード：
お問い合わせフォーム